

入場無料
事前申込不要

手話通訳
あり

新聞記者と 部落差別

40年間の取材ノートから

講師

ば ば しゅういちろう
馬場 周一郎さん

元西日本新聞記者
公益財団法人「人権教育啓発推進センター」特任講師

プロフィール

福岡県出身。1972年、西日本新聞社（本社・福岡市中央区）に入社、長崎総局勤務時代に「潜伏キリシタンと被差別部落民」について執筆。

その後、本社編集局社会部で全国の部落差別の実態を取材した。現在は、40年間にわたる記者体験をもとにさまざまな人権問題の執筆・講演活動を行っている。

著書に、『現代の部落差別～ジャーナリストからの報告』（解放出版社、共著）など。



日時

令和8年
10月31日(土)

開演13:30/開場13:00

会場

新宮市役所 別館
(旧職業訓練センター)

一時保育あります(無料)

事前申込が必要・6か月以上のお子様に限らせて頂きます。

10月20日(火) までに人権政策課へご連絡ください。希望者多数の場合は先着順となります。



- 満席の場合は、入場をお断りする場合があります。
 - 駐車場内でのトラブルや事故等については一切責任を負いかねます。ご了承ください。
 - 駐車場には限りがあります。公共交通機関の利用や乗り合わせでのご来場にご協力ください。
- ※警報発令時には、中止する場合があります。

主催：新宮市・新宮市教育委員会
新宮市人権尊重委員会

お問い合わせ：新宮市人権政策課

電話 0735-23-3333

FAX 0735-21-5518

E-MAIL zinken@city.shingu.lg.jp